

**公益目的事業** たたら製鉄の歴史と技術を保存、公開、実践することで日本の鉄文化を保護継承していく活動

**1) 博物館等の展示** (指定管理)

1) 博物館等の展示 (指定管理)

① 菅谷たたら山内および周辺施設

- ・英語解説対応：令和6年度に整備されたQR読み取り用の解説を活用する。公衆wi-fiを活用し、職員が翻訳アプリを使えるよう教育の機会をもうける。
- ・ナイトミュージアム：新たな試みとして、蛍の季節にイベントとしてナイトミュージアムを開催。

② 鉄の歴史博物館

★ 企画展の実施 (リーフレットの作成あり)

- ・速報展示：〈比較研究の成果展示〉「菅谷鋳の製鉄用具3」(仮題) 7～9月
- ・企画展示：〈1号館企画展示室〉「四条派画家 西堀刀水の世界」(仮題) 10～1月
- ・スポット展示：〈内藤伸記念室〉「内藤伸と書」(仮題) 8～10月

★ 展示・整理業務

- ・所蔵の台帳整理：たたら塾生の文化財教育を進める中で実施していく。  
特に、近年財団に寄贈いただいた文献や文化財の整理をすすめる。  
また、内藤伸記念室資料の整理と目録のWEB公開を進める。

★ 菅谷・鉄の歴史博物館共通：所蔵品の再リスト化、草刈り等の定期化、冬の防災訓練

入館料金の料金改定あり(雲南市条例改正：R7/4/1から適用)

	菅谷たたら山内 入館料		鉄の歴史博物館 入館料		鉄の歴史博物館 創作館
	一般	小中学生	一般	小中学生	
2025/3/31 まで	310 円	210 円	520 円	260 円	1040 円/2h
2025/4/1 から	350 円	230 円	580 円	290 円	640 円/h

③ 出前展示

- ・雲南市役所本庁舎ロビーでの展示 10月頃  
⇒これまでの夏休み子供体験事業の成果物として「雑炭小だたら」の鋳や活動写真パネルなどの展示

④ 雲南市和鋼生産たたら体験交流施設

当施設での事業運営は、下記「3) 体験事業」のとおり。

**2) 講座、セミナー、育成事業**

① 鉄の歴史村の講演会：菅谷たたら山内総合文化調査報告会6

継続する菅谷たたら山内総合文化調査の報告会の第6弾として実施する(抄録の作成)。

10月中～下旬頃 開催予定。昨年同様ゲストをお迎えして、基調講演と研究発表の2部構成で

実施する。連休を避けて開催する。

②博物館講座：「たたら塾」

＜たたら塾 地域部会＞

地域の人たちとともに、文化財研究活動を展開する。活動内容：民具整理＜1＞②参照＞。

たたら塾の活動報告として10月の鉄の歴史村の講演会会場にて、パネル展示。

＜たたら塾 サポート部会＞

博物館事業に関するサポーター。たたら文化伝道師検定合格者の参加枠。

たたら塾の活動報告として10月の鉄の歴史村の講演会会場にて、パネル展示。

夏休み子ども体験事業や財団主催近代たたら操業のサポート活動。

③たたら文化伝道師検定

検定試験・・・開催日未定（令和6年度と同様に、初級・上級試験を実施）

雲南市からの支援も縮小しているため、できる限り規模を縮小して実施。

**3) 体験事業等（指定管理）**

①近代たたら操業（年2回実施）

第1回 5月24～25日 (株)たなべたたらの里様

第2回 10月25～26日 (株)たなべたたらの里様

※その他1回実施する可能性あり。

②小だたら操業

・鉄鋼関係企業の小だたらツアー：11月22～23日

・「永田式小だたら」（年3回：6月、3月、他どこか1回）【共催】

※雲南市和鋼生産たたら体験交流施設の施設利用料金改定あり（雲南市条例改正：R7/4/1から適用）

	近代たたら操業	左記以外
2025/3/31 まで	110,000 円/回	1,710 円/時間
2025/4/1 から	120,000 円/回	1,870 円/時間

③ペーパーナイフづくり体験、和鋼小刀づくり体験

・「しまね家庭の日」毎月第3日曜日は、家族連れのうち、1名無料

④夏休み子ども体験事業：「砂鉄採りからミニミニたたらまで」

対象：小学生～一般、期日：8月上旬、会場：尾原ダム

**4) 表彰・コンクール**

・鉄歴写真部 期日：2月頃

## 5) 調査研究・資料収集

- ①菅谷たたら山内とその周辺におけるたたら製鉄の比較研究
  - ・調査研究とともに、その報告書『菅谷たたら山内総合文化調査報告書7』の刊行。
- ②鉄の歴史博物館の展示替え
  - ・調査研究体制を整え、館の展示替えを行うとともに、収蔵品の調査、目録の再作成。
  - ・内藤伸記念室の収蔵品の整理と目録の作成・公開を行う。あわせて、それらの情報を公開する媒体としての『内藤伸研究2』の刊行。ただしWEB掲載のみ（創刊号は今年度刊行予定）。
  - ・内藤伸記念室の展示や、内藤伸の業績を記載した記念室通信『山上居』を発行予定。
- ③文化財の蒐集・受け入れと整理
- ④歴史文化活動に関する助成金申請
  - ・調査研究、資料収集に必要な事業費を見込む場合、助成金の申請を行う。

## 収益事業 博物館等公開展示施設における商品の販売

- 1) (過去の財団操業で製作した) 鋳、半製品の販売
- 2) オリジナル商品の開発、販売
  - ・財団商品の売値見直し（旧値：一筆箋 120 円、封筒 200 円、ポストカード 500 円）
  - ・「ななかまどフェスタ」での物品販売
  - ・鉄の道文化圏(日本遺産関連イベント)での物品販売
  - ★その他販売できる物販在庫があれば、販売を開始する（アクリルペーパーウェイト等）
- 3) 受託商品販売
- 4) たたら文化伝道師検定
  - ・公式テキスト『雲南のたたら文化』（4月より値上げ予定）、伝道師検定の受験料収入

## 管理部門

- 1) 賛助会員の確保と普及活動
  - ①会員募集 - 個人会員（年会費一口 5,000 円）、団体会員（年会費一口 30,000 円）
    - ・会員特典の充実・・・会員対象の講演会実施（たたら塾と共催）、企画展リーフレット・鉄の歴史村の講演会抄録等の冊子配布等。
  - ②賛助会誌年 3 回発行
- 2) 情報発信：情報発信頻度を増やす。一部専門家に外部委託。
  - ①ホームページの活用、②ブログ、インスタグラム、エックス（旧ツイッター）の活用
- 3) 理事会の開催
  - ・開催時期：令和 7 年 6 月および令和 8 年 3 月
  - そのほか必要な場合に随時、臨時理事会を開催

- ・ 主な決議事項：令和6年度事業報告及び収支決算の承認  
令和8年度事業計画及び収支予算承認の件  
その他法令又は定款で議決を必要とする事項

#### 4) 評議員会の開催

- ・ 開催時期：令和7年6月および令和8年3月  
そのほか必要な場合に随時、臨時評議員会を開催
- ・ 主な決議事項：令和6年度事業報告及び収支決算の承認  
令和8年度事業計画及び収支予算承認の件  
その他法令又は定款で議決を必要とする事項